

順調にスタートした化学療法センター

院長・化学療法センター長

岸本 三郎



抗がん剤を用いたがんの化学療法（薬物療法）は、ここ数年着実に

に進歩しています。従来がん治療は手術による治療が中心であり、薬物療法は補助的な役割として必ずしも重要視されていませんでした。しかし近年、がんの仕組みの解明に基づいて次々と新しい抗がん剤が開発され、それらを組み入れた薬物療法の工夫により、抗がん剤による治療の成績は目に見えて向上しています。治療の進歩により、抗がん剤治療を受けながら日常を過ごされる患者さんの数は年々増えつづけ、がん治療は様変わりしつつあります。

このような状況が求めるものは、がんと戦いつつ生きる患者さんを支える総合的な医療です。当院においてもがん診療体制の整備は急務であると考え、昨年10月「化学療法センター」を開設しました。同センターには、11台のリクライニングチェアを配置し、リラックスして治療を受けていただける環境下で月間約300名を超える患者さんに化学療法を行っております。医師、専任看護師、専任薬剤師が連携し、治療中や治療後の安全を確認できる体制のもと、安心・安全な医療を引き続き提供してまいります。

薬剤部



薬剤師は、患者さんに化学療法を最も効果的に受けていただけるように薬剤の安全性・有効性の確保に努めております。

医師の治療計画に基づき、身長・体重に合わせた投与の量、間隔、時間、順序や配合変化などの確認を行っています。また、薬剤を正確に量り、無菌的調製を行うために『安全キャビネット』と呼ばれる装置を用いて調製しています。

薬剤についてご質問・ご不明な点があれば、お声をかけてください。

看護部

通院しながら治療を継続して受けていただける環境が整いました。

専任の看護師3名で看護にあたらせて頂いています。

外来化学療法開始前にオリエンテーションを行い、患者さんが安心して治療を受けられるように努めています。抗がん剤の副作用の対処方法についてもパンフレットを用いながら説明し、日々の生活に対する不安や疑問にお答えしています。他の部署とも連携をとっていますので、

お聞きになりたいことやお困りのことがあれば遠慮なくお尋ねください。



地域医療連絡室の新体制について

当院は、地域の患者さんが、かかりつけの診療所・医院・病院の先生からの紹介状を持参して診療を受けていただく窓口として、平成4年に地域医療連絡室を設置いたしました。



その後、患者さんのご都合に合わせて、受診日や検査日など

の予約申し込みを受ける窓口として、平成10年からはFAXによる検査予約受付、平成13年4月には診療予約受付を開始、更に平成15年4月からはIT（JR-MIPS）による予約を受け付けており、地域医療機関の先生方との連携を密になるように取り組んでまいりました。

平成22年2月1日、専任の副室長（小森敏彦・前総務課課長代理）が着任し、医師会及び地域の医療機関の先生方のもとに順次ご挨拶に参っております。また、病診連携研修会・健康講座の拡充開催、広報誌・年報の発行、当院ホームページ・大阪府医療機関情報システムの適時更新など、当院のことを十分に知っていただくことを目標にして、役に立つ情報の発信を強力に推進します。

地域医療連絡室は、紹介患者さんの診療・検査予約の調整を主な業務としております。地域の先生方と当院診療科との調整役として、患者さんがスムーズに受診できるよう常に心掛け日々取り組んでおります。皆様方のご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

病院機能評価の認定(更新)を取得

当院は、この度、(財)日本医療機能評価機構から病院機能評価(バージョン5.0)の認定証(更新)の交付を受けました。

認定期間は、平成21年2月16日から平成26年2月15日までの5年間です。

病院機能評価とは、(財)日本医療機能評価機構による第三者評価のことで、客観的な立場から評価を受けることにより、患者様に質の高い医療サービスの提供や信頼性の向上を図ることを目的とします。評価項目数は500以上に亘っており、書面審査及び訪問審査により認定基準に達していると認められた病院に対して認定証が交付されます。

これからも、当院は地域の中核病院として、地域の皆様に信頼性・安全性の高い良質な医療を提供するために、より一層病院機能の改善や充実に努めてまいります。



スタミナ回復の食事

スタミナ回復には、休養をとり、バランス良く栄養を摂ることが大切です。これからやって来る暑い夏、体力を付けて迎えましょう。

粘りのある食品の名コンビ

モロヘイヤと納豆の春巻き(4人分)

- ① モロヘイヤ1束(100g)は茹でてざく切りにする
- ② ①と納豆2パック(100g)をよく混ぜ合わせる
- ③ 春巻きの皮8枚に②を等分にのせて包み、終わりに水溶き小麦粉を塗ってとめる
- ④ 180度の油でカラリときつね色に揚げる
(260Kcal 塩分1.5g)

健康講座のご案内

- 4月** 日 時：平成22年4月27日(火)
午後6時から7時まで
講 師：大阪鉄道病院 リハビリテーション室
技士長 上村 洋充
講演内容：「脳卒中の新しい
リハビリテーションアプローチ」
- 5月** 日 時：平成22年5月25日(火) 午後6時から
講 師：大阪鉄道病院
「循環器内科」の予定です。
- 6月** 日 時：平成22年6月22日(火) 午後6時から
講 師：大阪鉄道病院
「精神神経科」の予定です。
- 場 所：大阪鉄道病院 講堂(3階)
- そ の 他：定員(60名)・無料
- ※予約は不要です
どなた様も、ご自由にお越しください。